

ひとを育てる活動

— 千ボリの子ども支援 —

卒業おめでとう！

里子85名が学ぶSCMSI校では、今年も3月下旬に、小学校からカレッジまで計6校で卒業式が挙行され、里子24名を含む約380名が卒業しました。右欄にご紹介の里親の皆様、長い間のご支援ありがとうございました。

今回は諸事情で、卒業式参加ツアーを実施できなかったため、里親の皆様によるご報告はありませんが、アグロフォレストリー事業モニターの折に、メインセンター3校の合同卒業式に参加する機会がありました。以下、写真の一部をご紹介します。



左上：賞をもらったハイスクール卒業生の里子のメアリーさん
 右上：イスラム教徒の正装で、ハイスクール卒業の息子に付き添う SCMSI 里子担当スタッフ、アーミアさん。
 下：卒業生の傍らに立って、式典開始を待つ民族衣装の父母

長い間のご支援ありがとうございました！

— 2015年3月卒業の里子と里親の皆様 —

SCMSI 小学校卒業		JayM K	関根様
里子名	里親名	Rea A L	柏木様
Randy A	中崎様	Michael L	石田様
Cristine O	山崎様	Claudine P	中本様
Abby G A	加藤様	Cynthia L T	沖野様
Danny L L	藪田様	Glesa M T	前田様
Keyvin O	向山様	Judy A B	穀田様
Kevin R M	野々垣様	Cherry M B	吉村様
Amfun K J	柴田様	Manuel B J	権藤様
Mary Z U	山千代様	Avelino A	佐々木様
SCMSI ハイスクール卒業		Arlino A J	鈴木様
Crystal E O	森平様	SCMSI カレッジ卒業	
Golda M G	山本様	Nemi V	高橋様
Kelvin J A H	小林様	Stephanie F A	田井様

- * 小学校卒業生は、全員が、SCMSI のデコロンあるいは、レムエヘックハイスクールに進学予定です。引き続き、ご支援よろしくお願ひします。
- * ハイスクール卒業生のうち、5名は SCMSI カレッジに進学予定で、引き続き、里子として授業料の減免などの措置を受けますが、10名は、国立 MSU やコロナダル市の NDMU 等の私立大学進学を選択しました。これら外部大学進学の里子も、下段のカレッジ奨学金に応募すれば、継続して支援を受けることができます。但し、現時点での元里子の申請はありません。
- * カレッジ卒業の2名は行政機関等求職活動中です。

SCMSI 以外の大学・専門学校に進学の卒業生対象「SCMSI カレッジ奨学金」の現況より

この3月卒業生の事例のように、SCMSIハイスクール卒業後は、地域開発科のみの単科大学SCMSIカレッジではなく、ジェネラルサントスMSUやコロナダル市のNDMUなどの総合大学に進む生徒が増えています。当初は、家族や親族で支えていても、政府等の奨学金を受けられない場合は学業継続が難しいと、昨年はSCMSIを通じて9名の応募があり、6名を支援しました。

今年度も7名の応募者リストが届きました。ハイスクールまでは家族が支えたケースで、里子は含まれていません。看護師志望の1名はJOFPA基金奨学金（P2に詳細）で支援することが決まり、残る6名のうち、優先度の高い2名を紹介させていただきます。

月額3000円のカレッジ奨学生支援にご協力いただける方のお申し出お待ちしております。

Jersey Ligal Tabidad

3月にNDMUの初等教育科1年を終了。前年度成績の平均は87点で、進級が決まっている。

応募要旨：1年目は父母の支援だけで頑張ったけれど、家庭の経済状況から、学業を継続できるか心配で、2年生から奨学金を受けたい。将来は、教師として、自分が受けたSCMSIでの教育のように民族の伝統を大切に子どもを育てたい。

Jecyn Lunggo

3月にSCMSIデコロンハイスクールを卒業。成績は国語、英語、数学の平均が86点。父親は農業、母親は教師。弟と妹がいる。

応募要旨：ビジネス管理専門家として地域の発展に貢献するため、コロナダルの大学で経営学を学びたい。